

中小企業の皆様に役立てていただくための手軽な取り組み集を掲載しています

私ども中小企業安全衛生研究会では、従業員の健康・安全を推進するための方策に関するヒントと課題を明らかにすることを目的に、2021～2022年にかけて中小企業の人事総務担当者などに好事例（ちょっとした工夫・取り組み）のインタビューを行ってまいりました。現場で実際に行われている良い取り組みをまとめ、中小企業の皆様に役立てていただくべく、研究班のホームページ（下記 URL）上で公開しております。

<https://www.oshsme.com/>



好事例は以下の4つの領域別に示しております。

- ①新型コロナウイルス対策（下図）
- ②有害作業対策
- ③生活習慣病対策
- ④メンタルヘルス対策

中小企業の皆様に役立てていただくための手軽な取り組み集

新型コロナウイルス対策

新型コロナ対策WGにおいて、様々な業種の中小企業を対象に新型コロナ対策のインタビュー調査を計27社に行い、下記の通り22項目の取り組み例をまとめました。

1. 発熱者へのきめ細かいフォロー （製造業）	12. 出張による感染拡大防止の工夫 （製造業）
2. 身体的距離を確保するための工夫 （情報通信業）	13. 入口消毒での工夫 （製造業）
3. 社会機能維持を促すための工夫 （金融業）	14. 非接触型蛇口の導入 （製造業）
4. 重症化リスクのある教員への迅速な対応（教育機関）	15. 不足する手指消毒剤への対応の工夫 （製造業）
5. 同業他社との巧みな連携 （新聞業）	16. 流行国情報の入手と早期対応 （製造業）

閲覧はすべて無料になっております。ぜひ気軽にアクセスしてみてください。

日本産業衛生学会中小企業安全衛生研究会

代表世話人 中平 浩人（新潟青陵学園大学大学院・教授）